Panasonic 持込修理

上腕血圧計保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は本票裏面に記載しております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

品　番	EW-BU30/EW-BU10
保証期間	お買い上げ日から **本体1年間**
※ お買い上げ日	年　月　日
※ お客様	ご住所 お名前　　**様** 電　話（　　）　―
※ 販売店	住所・販売店名 電話（　　）　―

見本

製造元 パナソニック株式会社
パナソニック電工株式会社 ヘルシー・ライフ事業部
〒522-8520 滋賀県彦根市岡町33番地 TEL 0749-26-7890

ご販売店様へ　※印欄は必ず記入してお渡しください。

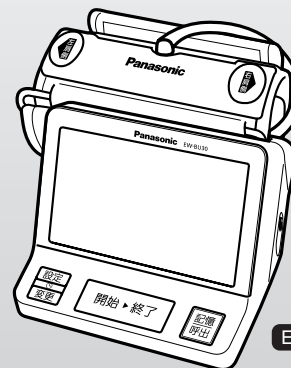
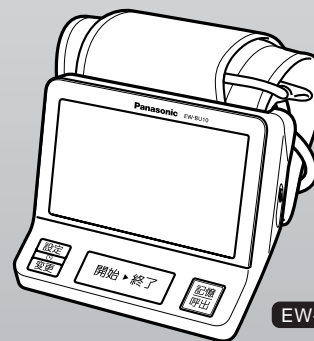
Panasonic®

取扱説明書

品番

上腕血圧計 **EW-BU30**
EW-BU10

医療機器認証番号
EW-BU30 220AHBZX00019000
EW-BU10 220AHBZX00018000

EMC適合

EW-BU30

EW-BU10

もくじ

安全上のご注意　2

各部のなまえ　4

準備　6
- 本体を乾電池で使用する場合…6
- 本体をACアダプターで使用する場合…7
- 日付・時刻を設定する………8・9
- カフを巻く………………10・11

使い方　12
- 測定姿勢をとる…………………12
- 測定の仕方……………13・14
- 測定値を記憶する……………15
- 記憶した測定値を呼び出す……16
- 各サインについて………17・18
- 使い終わったら…………………18

お知らせ　19
- 定格・仕様……………………19
- 定格表示記号の説明…………19
- Q&A……………………………20
- 故障を防ぐために……………21
- こんな異常を感じたら………21
- 保証とアフターサービス……22
- 保証書……………………裏表紙

●お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
●取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
●**ご使用前に「安全上のご注意」（2〜3ページ）を必ずお読みください。**
●保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

1

保管用　保証書付き

W9030BU301　A0109-0
Printed in China

安全上のご注意（必ずお守りください）

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

⚠注意 「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）

 してはいけない内容です。

 実行しなければならない内容です。

⚠警告

必ず守る	**●腕部に重度の血行障害のある人は、必ず医師と相談のうえ使用する。** 守らないと体調不良をおこすおそれがあります。
禁止	**●自分で意思表示ができない人、自分で操作できない人やお子様には使わせない。** **●カテーテルを入れた腕で使用しない。** 事故やけがのおそれがあります。
	●本体に水などをこぼさない。 感電やショート、故障の原因になります。
分解禁止	**●絶対に改造しない。** **また、ご自分で分解したり、修理をしない。** 発火したり、異常動作してけがをするおそれがあります。

⚠注意

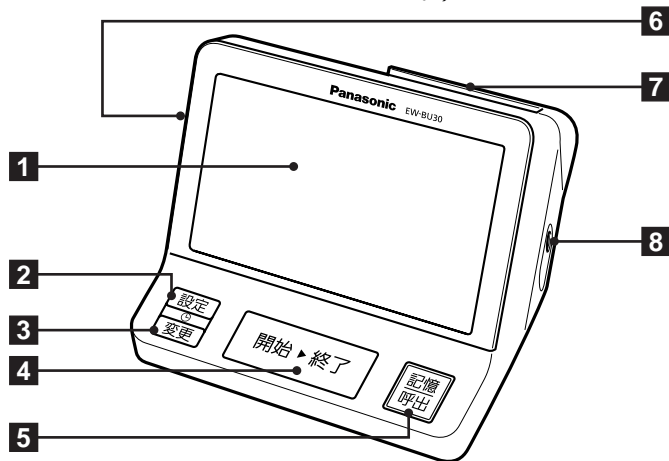
必ず守る	**●ACアダプターは必ず専用品を使用する。** **●動かない場合や異常を感じたときは、使用を中止し、すぐにACアダプターを抜いて点検修理を依頼する。** 守らないと事故や感電、発火のおそれがあります。
	●ACアダプターは確実に最後まで差し込む。 守らないと感電やショートのおそれがあります。
	●使用時以外は、ACアダプターをコンセントから抜く。 守らないとホコリや湿気で絶縁劣化になり漏電火災の原因になるおそれがあります。
	●ACアダプターを抜くときはコードを持たず、必ずACアダプター本体を持って引き抜く。 守らないと感電やショート、発火のおそれがあります。
	●ACアダプターで使用の場合は、必ず交流100Vで使用する。（日本国内専用）（海外でのご使用や変圧器を用いたご使用はできません。） 守らないと火災や感電の原因になるおそれがあります。
	●必ず血圧測定の目的のみで使用する。 守らないと故障や事故の原因になるおそれがあります。
禁止	**●測定結果の自己判断による薬剤の服用などの治療は絶対しない。** 体調不良をおこすおそれがあります。 必ず医師の指導、指示にしたがってください。
	●ACアダプターにピンやゴミを付着させない。 感電やショート、発火のおそれがあります。
	●ACアダプターを破損させるようなこと（以下の行為）はしない。（傷つける。破損させる。加工する。無理に曲げる。引張る。ねじる。重いものをのせる。挟み込む。） **●ACアダプターのコードを本体、ACアダプターに巻付けない。** 火災や感電のおそれがあります。
	●ACアダプターを踏まない。 事故やけがのおそれがあります。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

各部のなまえ

商品をご確認ください

▶ 本体

（イラストはEW-BU30・EW-BU10とも共通です。）

1 表示部

2 設定ボタン

3 変更ボタン

4 開始 ▸ 終了ボタン

5 記憶呼出ボタン

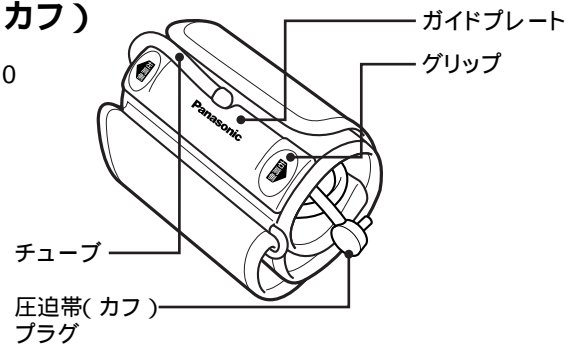
6 圧迫帯（カフ）差込口

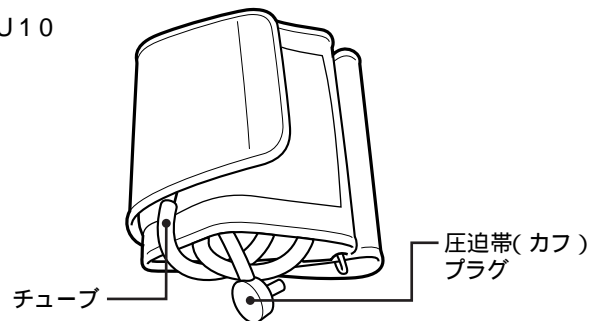
7 カフ止めフック

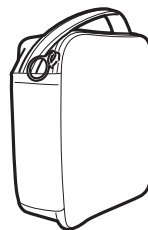
8 コネクタ（ACアダプター用）

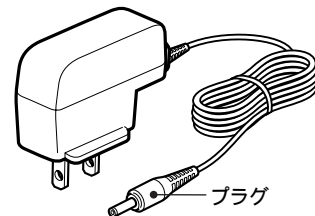
本体側面

本体底面

▶ 圧迫帯（カフ）

EW-BU30

EW-BU10

キャリングケース

（EW-BU30のみ）

ACアダプター（EW-2B01）

（別売品）

本体や使用済みの乾電池は、お住まいの市区町村の指導に従って処分してください。

※製品および部品の仕様は予告なく変更する場合があります。

各部のなまえ

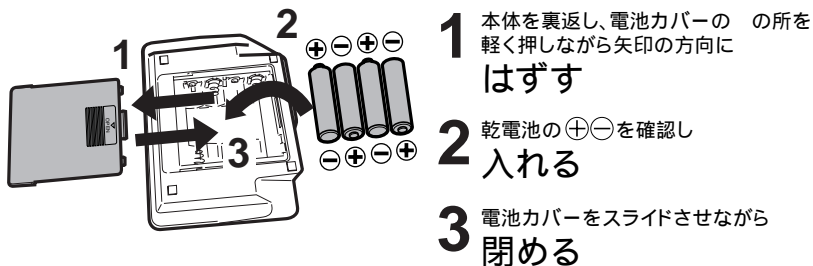
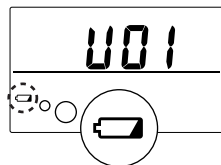
本体を乾電池で使用する場合

※乾電池は、付属していません。販売店でお買い求めください。
※必ずアルカリ乾電池をお使いください。（単3形アルカリ乾電池 LR6×4本）

- 本体の乾電池交換は必ず同じメーカーの新しいアルカリ乾電池を4本同時に行ってください。

1 本体を裏返し、電池カバーの△の所を軽く押しながら矢印の方向に
はずす

2 乾電池の ⊕⊖ を確認し
入れる

3 電池カバーをスライドさせながら
閉める

乾電池の取り替えは

- 動作中、表示部に左図のような表示が出たとき。
- 開始 ▸ 終了ボタンを押しても表示しないとき。

⚠注意

- **乾電池に表示してある注意内容を必ず守る。**
- **乾電池の⊕⊖極を確かめ、正しく入れる。**
- **使い切った乾電池は、すぐに取り出す。**
- **長期間使用しないときは、乾電池を取り出しておく。**
- **使用推奨期限内の乾電池を使用する。**
  守らないと乾電池の発熱、破裂、液漏れによる
  けがや周囲汚損の原因となります。

〈乾電池について〉

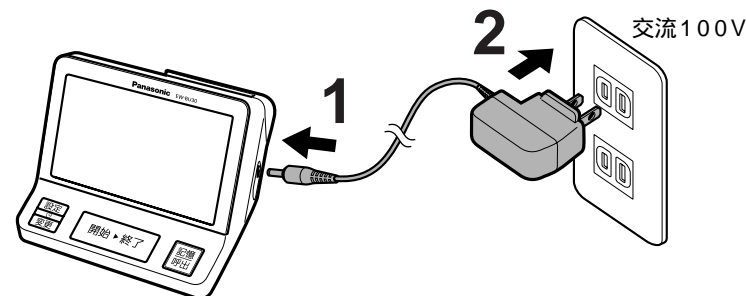
- 乾電池での使用回数はパナソニックアルカリ乾電池（単3形乾電池LR6）で室温23℃、170mmHg加圧、上腕周長30cm、1日3回使用された場合で約500回使えます。
- 室温が低いときや、アルカリ乾電池以外の乾電池を使用される場合、血圧の高い方は、使用回数が極端に短くなる場合があります。※必ずアルカリ乾電池をお使いください。（オキシライド乾電池も使用できます）
- 乾電池は必ず1年に1回お取り換えください。
  取り換えがおくれますと、漏液により故障するおそれがあります。

本体をACアダプターで使用する場合

⚠注意

- **ACアダプターは必ず専用品EW-2B01（別売品）を使用する。（P5参照）**
  この電源コードはACアダプターEW-2B01以外には使用しないでください。
  守らないと事故や感電・発火のおそれがあります。

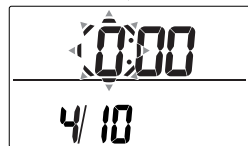
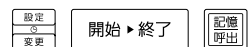
1 ACアダプターのプラグを本体側面のコネクタにしっかり
差し込む

2 ACアダプターをコンセントにしっかり
差し込む

ACアダプターのみで使用される場合のご注意

乾電池を入れないで、ACアダプターをコンセントまたは本体から抜くと、設定した日付と時刻がリセットされて消えます。（記憶されたデータは残ります。）
したがって、ACアダプターを使用される場合も、乾電池を入れて使用されることをお勧めします。

日付・時刻を設定する

※ご購入後初めて測定されるとき、または乾電池を交換されたときは、日付・時刻を設定してください。

●「ACアダプターのみで使用される場合のご注意」（P７参照）

1 電池を入れる

または、電池を抜いた状態で
ACアダプターのプラグを
本体側面のコネクタに差し込む
「年（２００９）」が点滅する

● 設定中に開始▸終了ボタンを押すもしくはボタンを押さずに３０秒経過すると「２００９年1月1日0：00」に自動的に設定されます。

2 ①変更ボタンを押し数字をあわせ、②設定ボタンを押し「年」を決定する

年の設定範囲は２００９年から２０４０年です。
２０４０年で変更ボタンを押すと２００９年に戻ります。
「日付（1/1）と時刻（0：00）」が表示され
「月（1）」が点滅する。

3 ①変更ボタンを押し数字をあわせ、②設定ボタンを押し「月」を決定する

「日（1）」が点滅する。

4 ①変更ボタンを押し数字をあわせ、②設定ボタンを押し「日」を決定する

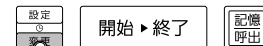
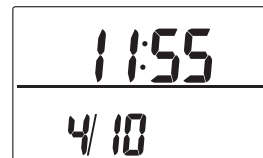
「時（0）」が点滅する。

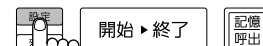
5 ①変更ボタンを押し数字をあわせ、②設定ボタンを押し「時」を決定する

「分（00）」が点滅する。

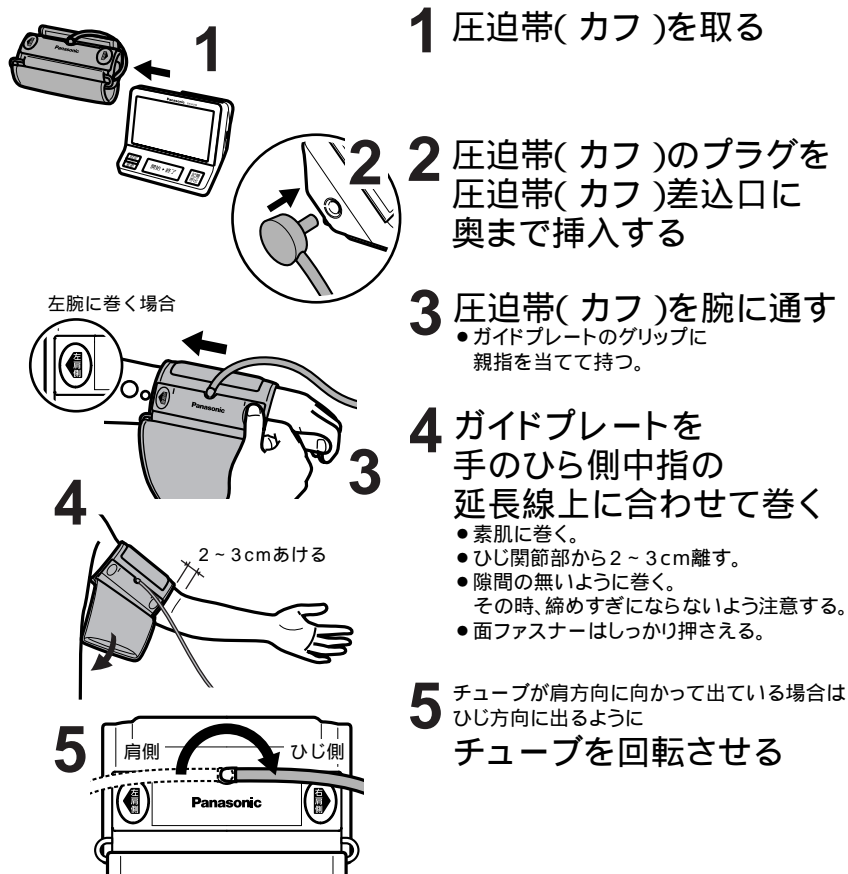
6 ①変更ボタンを押し数字をあわせ、②設定ボタンを押し「分」を決定し設定を完了する

設定が完了すると画面に日付と時刻を
表示し続けます。

日付と時刻の表示を消したい場合

変更ボタンを押すと日付・時刻表示は表示されなくなります。
この画面で再度変更ボタンを押すまで日付と時刻の表示はされません。

日付・時刻を設定しなおす場合

1 電源が切れている状態で
設定ボタンを３秒以上押し続ける
設定した年が点滅。

2 8ページの
2〜6の手順に従って再度設定する

カフを巻く（EW-BU30）

1 圧迫帯（カフ）を取る

2 圧迫帯（カフ）のプラグを圧迫帯（カフ）差込口に奥まで挿入する

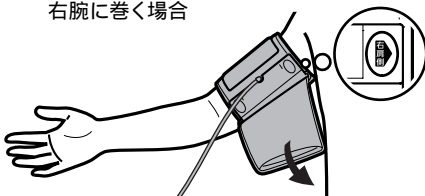
3 圧迫帯（カフ）を腕に通す

- ガイドプレートのグリップに親指を当てて持つ。

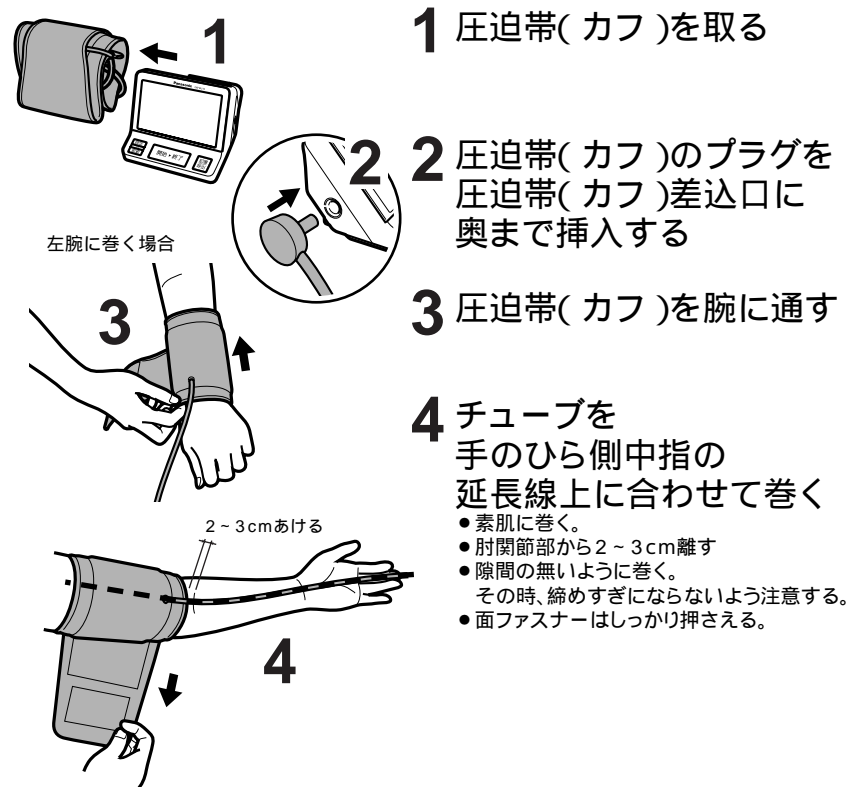
4 ガイドプレートを手のひら側中指の延長線上に合わせて巻く

- 素肌に巻く。
- ひじ関節部から2～3cm離す。
- 隙間の無いように巻く。
  その時、締めすぎにならないよう注意する。
- 面ファスナーはしっかり押さえる。

5 チューブが肩方向に向かって出ている場合はひじ方向に出るように
チューブを回転させる

- 左右どちらの上腕でも巻いていただけます。

〈右腕に巻く場合〉

血圧は左右で10mmHg程度の差がでる場合があると言われていますので、毎回同じ側の上腕で測定してください。

カフを巻く（EW-BU10）

1 圧迫帯（カフ）を取る

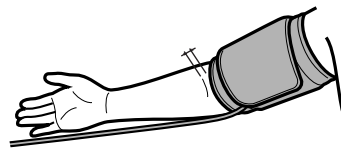
2 圧迫帯（カフ）のプラグを圧迫帯（カフ）差込口に奥まで挿入する

3 圧迫帯（カフ）を腕に通す

4 チューブを手のひら側中指の延長線上に合わせて巻く

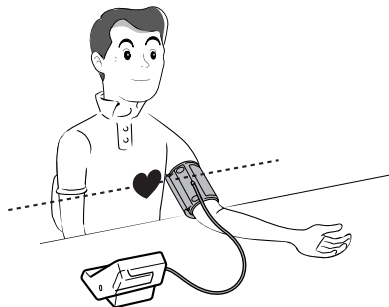
- 素肌に巻く。
- 肘関節部から2～3cm離す
- 隙間の無いように巻く。
  その時、締めすぎにならないよう注意する。
- 面ファスナーはしっかり押さえる。

- 左右どちらの上腕でも巻いていただけます。

〈右腕に巻く場合〉

血圧は左右で10mmHg程度の差がでる場合があると言われていますので、毎回同じ側の上腕で測定してください。

測定姿勢をとる

安静にリラックスした状態で測りましょう。

圧迫帯（カフ）が心臓の高さになるような机で測ってください。
※高さが変わると血圧値が変わります。

1 テーブル等に
ひじをつく

2 圧迫帯（カフ）と心臓の
高さを合わせる

3 手のひらを上にして
力を抜く

**♥毎日同じ時刻に、同じ側の上腕と姿勢で測定しましょう。
おすすめは1日3回です。**

1回目… 起床後（夜間の血圧に一番近く、体を動かした影響がほとんど加わらないため）
2回目… 昼食前（食事の影響がなく、1日のうちで一番高い血圧値に近いため）
3回目… 就寝前（1日の血圧値の平均値に近いデーターが得られるため）

**朝・昼・晩の測定で自分の血圧パターンを知って、
血圧管理にご活用ください。**

次のような場合は、正しい血圧値が得られません

- **食後1時間以内やお酒を飲んだあと**
- **コーヒー、紅茶を飲んだり、喫煙した直後**
- **動いている乗り物の中**
- **運動や入浴の直後**
（20分以上たってから安静状態で測定してください。）
- **寒い場所での測定**
（室温は20℃くらいで測定してください。）
- **尿意があるとき**
（排尿後、数分待ってから測定してください。）

測定中は、次のことを守ってください。

- **体や腕、指先は動かさない。**
- **本体や圧迫帯（カフ）に触れない。**
- **話をしない。**
- **本体の近くで携帯電話を使用しない。**
正確に測定できないことがあります。

測定の仕方

1 開始▸終了ボタンを押す

- 表示部が全点灯後、
圧迫帯（カフ）が自動的に加圧し測定します。
- 圧力値と「測定中」マークと時刻を表示。

- 減圧中に脈を検知すると
ハートマーク「♥」が点滅。

2 測定が終了すると 血圧値・脈拍数を表示

- 自動的に圧迫帯（カフ）の空気が抜けます。
- 測定値が高血圧領域の場合、
数字が約5秒間点滅後点灯。（P.18参照）
- 測定中に体動や脈間隔の変動があった場合は
「体動」マーク、「脈間隔変動」マークが
5秒間点滅後点灯。（P.17参照）
- 「記憶」マークが点滅。
- 脈拍数が測定できなかった場合、
脈拍数のところに「E」マークを表示。

3 測定値を記録する場合は 15ページへ 終了する場合は 開始▸終了ボタンを押す

※切り忘れても約2分間で自動的に電源が切れます。
- 日付と時刻の表示がONの場合日付と時刻を表示。
表示を消したい場合はP9参照。

測定の仕方

手動加圧での測定方法

毎回再加圧になり、適切な加圧ができない場合は、手動加圧で測定してください。

（予想される最高血圧より30〜40mmHg高い値）

1 電源が切れている状態で
予想される最高血圧より30〜40mmHg高い値になるまで開始▶終了ボタンを押しつづける

- 開始▶終了ボタンを押している間、0mmHgから液晶の圧力の数字が上昇します。
- 最大280mmHgまで加圧できます。

> **⚠注意**
>
> 必要以上に加圧すると腕に一時的に内出血が発生するおそれがあります。

2 **開始▶終了ボタンを押すのをやめる**

- 測定を開始します。
  （P.13参照）

正しく測定できなかったとき

再測定マーグ“U 12”が表示。

続けて測定するときは、開始▶終了ボタンを押して一度電源を切り、必ず4〜5分間安静にした後、再度測定してください。

アドバイス

1回目よりも2回目の方が気負いがなく、冷静な状態にあることが多く、血圧も下がります。
特に緊張しやすいタイプの人は、この2回ずつの測定が有効です。
2回以上測定の場合には、全ての値を記憶することをおすすめします。
2回目を測定する場合には、1回目のあと必ず4〜5分間安静にしてから測定してください。

測定値を記憶する

EW-BU30は測定値を90回分記憶させることができます。
EW-BU10は測定値を42回分記憶させることができます。

1 **測定終了後「記憶」マークが点滅**

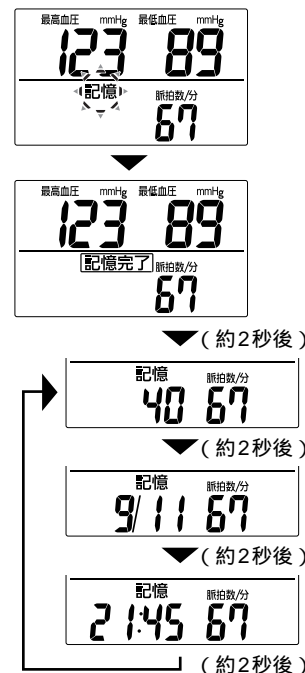
（約2秒後）

（約2秒後）

記憶 脈拍数/分 21:45 67

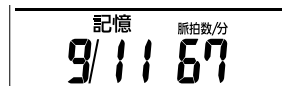
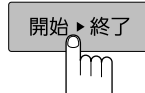
（約2秒後）

2 **記憶/呼出ボタンを押すと記憶完了**

- 「記憶完了」マークが2秒間点灯し、その後約2秒間隔で「記憶番号」、「測定日付」、「測定時刻」を交互に表示。
- 90回（EW-BU30）以降記憶させる場合、最も古い測定値を消去して新しい測定値を記憶します。
  同様に42回（EW-BU10）以降記憶させる場合、最も古い測定値を消去して新しい測定値を記憶します。
- 正しく測定できなかったとき（血圧値の「U12」マーク表示）は記憶できません。

●記憶した測定値を全て消去したいとき

記憶呼出ボタンを押して、記憶している測定値を呼出します。
もう1度記憶呼出ボタンを測定値が消えるまで3秒以上長押しします。
消去が完了すると「00」が表示されます。

記憶した測定値を呼び出す

記憶完了後、電源が切れている状態または日付・時刻が表示されている状態から呼出可能です。

1 記憶/呼出ボタンを押す

- 記憶している全ての測定値の平均値を表示。
  表示部に「平均」マークを表示。
  ※1回分のみ記憶されている場合は
  「平均」マークは表示しません。

2 再度、記憶/呼出ボタンを押すと最も新しい測定値を表示

- 記憶/呼出ボタンを押すごとに、
  新しい測定値から順に表示されます。
- 約2秒間隔で「記憶番号」、「測定日付」、
  「測定時刻」を交互に表示。

3 終了するときは開始▸終了ボタンを押す

- 切り忘れても約30秒で自動的に
  電源が切れます。

各サインについて

「体動サイン」機能について

「体動サイン」は測定中腕などが動き、圧迫帯（カフ）に余分な圧力がかかったときやボタンを操作した場合に「体動サイン」マークでお知らせする機能です。

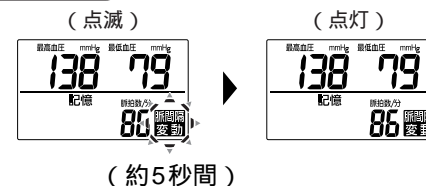
- 体動を検知して測定終了した場合は「体動サイン」マークは5秒間点滅後点灯。
- 「体動サイン」マークが点灯した場合は再測定してください。
- 測定中に圧迫帯（カフ）を装着した腕が動く（不意にひじを曲げる等）と正しい測定値が得られないことがあります。
- 体動を検知した測定値を記録し、呼出を行った場合は「体動サイン」マークが点灯。

「体動サイン」マーク表示	説明
72 体動 点滅	**体動を検知しました** ● 不意にひじが曲がった ● 上腕に大きな力がかかった ● 腕を動かした ● 測定中にボタンを操作した　など **測定終了後、正しい姿勢で再測定してください** （P12参照）
U 12 体動 点灯	**測定値が大きく異なるような動き** ● 体動が大きい ● 体動が何回かある ● 腕を大きく動かした　　など **再測定してください** **（表示部に再測定マーク“U 12”が表示）**

※この機能は、正しく測定いただく為の目安の機能です。
再測定表示（「体動サイン」マーク点灯）しなくても、正しい測定のためには安静状態で2・3回の測定をお勧めします。
（正しく測定するためにはP12参照）

「脈間隔変動サイン」機能について

「脈間隔変動サイン」は測定中の脈の間隔が平均値から±25％以上差のある脈を検知すると測定終了時に「脈間隔変動サイン」マークでお知らせする機能です。

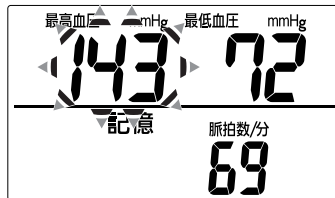
- 「脈間隔変動サイン」マークは測定終了時に約5秒間点滅後点灯。
- 「脈間隔変動サイン」マークが点灯した場合は再測定してください。
- 測定中の脈の間隔が大きく変動すると正しい測定値が得られないことがあります。
- 脈間隔変動を検知した測定値を記録し、呼出を行った場合は「脈間隔変動サイン」マークが点灯。

このマークは不整脈であることをお知らせするものではありません。

※この機能は、正しく測定いただくための目安の機能です。再測定表示（「脈間隔変動サイン」マーク点灯）しなくても、正しい測定のためには安静状態で2・3回の測定をお勧めします。（正しく測定するためにはP12参照）
※マークが頻繁に表示される場合は、自身の健康状態について医師に相談してください。

測定結果の自己判断・治療はしないでください。
必ず医師の指導に従ってください。

各サインについて

「血圧サイン」のみかた

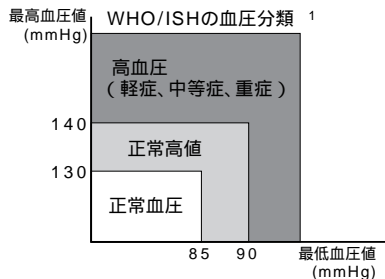
最高・最低血圧値それぞれに対して、高血圧領域か正常領域かをWHO/ISH（世界保健機関/国際高血圧学会）の血圧分類に基づき判別して、測定値の点滅でお知らせします。

- 測定値が高血圧領域の場合、それぞれの数字が点滅。（約5秒間）

・最高血圧　140mmHg以上
・最低血圧　 90mmHg以上

（測定終了時のみ）

WHO/ISHの血圧分類※1

最高血圧値（mmHg）

高血圧（軽症、中等症、重症）
140
正常高値
130
正常血圧
85　90
最低血圧値（mmHg）

※1 1999 World Health Organization-International Society of Hypertension Guidelines for the Management of Hypertension

使い終わったら

収納のしかた

EW-BU30　　EW-BU10

1 本体からプラグを抜く

2 圧迫帯（カフ）を軽く巻いて、チューブを圧迫帯（カフ）の中に入れる

- チューブは本体などに巻きつけないでください。
- チューブに無理な力が加わり、故障の原因となります。
- チューブの折れ曲がりに注意してください。

3 圧迫帯（カフ）をカフ止めフックに差し込む

EW-BU30のみ キャリングケースに入れる

定格・仕様

本体

定格・仕様		
販売名	上腕血圧計　EW-BU30	上腕血圧計　EW-BU10
定格	DC6V（単3形アルカリ乾電池LR6×4本）	
類別	機械器具 18 血圧検査又は脈波検査用器具	
一般的名称	自動電子血圧計（JMDNコード16173000）	
医療機器の種類	管理医療機器	
表示方式	デジタル表示方式	
測定方法	オシロメトリック法	
測定範囲	圧力0～280mmHg　脈拍数40～180拍/分	
精度	圧力±3mmHg以内　脈拍数±5%以内	
使用温湿度	10℃～40℃　30%～85%RH	
保存温湿度	−20℃～60℃　10%～95%RH	
測定可能な上腕周長	約20～34cm	
本体寸法	8.4×11.1×13.0cm	
質量	本体：約350g（乾電池除く）、圧迫帯（カフ）：約130g	本体：約350g（乾電池除く）、圧迫帯（カフ）：約170g
電撃保護	内部電源機器BF形	
医療機器認証番号	220AHBZX00019000	220AHBZX00018000
型式承認番号	第Q094号	
製造販売元	パナソニック電工株式会社 滋賀県彦根市岡町33番地	
製造元	愛安徳電子（深圳）有限公司　A&D ELECTRONICS (SHEN ZHEN) CO.,LTD.	

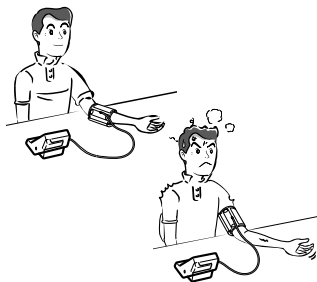
定格表示記号の説明

記号	説明
⚠	取扱説明書をよく読んでご使用ください。
🚶	電撃保護　内部電源機器BF型（血圧計本体）
⧈	電撃保護　クラスⅡ機器（ACアダプター）
∿	交流
⎓	直流

Q&A

Q 病院で測った血圧値と、家庭で測った血圧値が違うのですが？

A. **血圧は24時間変動しています。**
また、気候、感情、運動などにより、大きく変動する場合があります。
特に、病院では「白衣性高血圧」といい、緊張や不安から、家庭での血圧値よりも高くなる場合があります。

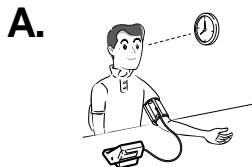
また、家庭で測った血圧値が病院よりも高くなったり、低くなったりする場合は、
次のことが考えられますので、下記に注意して測定してください。

①圧迫帯（カフ）がしっかり巻けていますか。

- 圧迫帯（カフ）の巻き方がゆるすぎませんか。
  または締めすぎていませんか。
- 圧迫帯（カフ）は上腕部に巻いていますか。
  ひじにかかっていませんか。
  正しい巻き方はＰ１０・１１を参照してください。

②不安やイライラを感じていませんか。

測定前に、２・３回深呼吸するとリラックスし、
血圧が安定します。
また、４～５分間程度安静にしてからの測定をお勧めします。

Q 測るたびに、測定値が違うのですが？

A.

① 血圧は1日の中でも変化し、測定姿勢などによっても違ってきますので、測定するときは、いつも同じ条件で測定してください。

② 降圧剤などを服用されている方は、薬効により血圧値が大きく変動する場合があります。

③ つづけて2回測定する場合には、必ず1回測定後に4～5分間安静にしてから測定してください。

Q 腕が動いたのに「体動サイン」マークがつかない

A. **「体動サイン」は測定中腕などが動き、圧迫帯（カフ）に余分な圧力がかかったときやボタンを操作した場合に「体動サイン」マークでお知らせする機能です。**

したがって圧迫帯（カフ）に影響のない動き（軽く腕を捻る、手首を曲げる等）はお知らせできないことがあります。気になる方は、再度測定してください。

Q 「体動サイン」マークがついたので腕を正しい位置に戻して測定したのにいつもより高い数値がでた

A. **「体動サイン」はあくまでも測定方法の目安です。**

「体動サイン」マークがついてから正しい姿勢にしたのに血圧が高いまたは低い場合は再測定してください。 また次のような要因も考えられます。

- 正しく測定されていますか （圧迫帯（カフ）の巻き方、姿勢など）
  Ｐ１０～１２を参照して測定してください。
- タバコを吸った直後に測った。 ● イライラしたときに測った。 ● 寒い環境で測った。
- 脈の変化が少ない体質の方。 ● 気になる方は、4～5分間安静にしてから再度測定してください。

故障を防ぐために

無理な力を加えたり、落としたりしないでください。

● 故障の原因

氷点下で保管したとき そのままで使用しないでください。
暖かい所に1時間以上放置してからご使用ください。
● 加圧しない原因

圧迫帯（カフ）は、洗わないでください。

● 故障の原因

保管は、高温・多湿・直射日光をさける。
● 守らないと故障の原因

ホコリや異物を入れないでください。
● 故障の原因

器具の汚れは、ぬるま湯か石ケン水を含ませた布でふいてください。
（アルコールやベンジン、シンナーは使わない）

● 割れや変色の原因

こんな異常を感じたら

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

●修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談センター」へ!
●使い方・お買い物などのお問い合わせは、
「お客様ご相談センター」へ!

保証書（裏表紙をご覧ください）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保管してください。

保証期間:お買い上げ日から本体1年間

補修用性能部品の保有期間　6年

当社は、この上腕血圧計の補修用性能部品を製造打ち切り後6年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

21ページの「こんな異常を感じたら」の表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電池、電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は
保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきますので恐れいりますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

●保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。下記修理料金の仕組みをご参照のうえ、ご相談ください。

●修理料金の仕組み
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

- 技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
- 部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
- 出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容			
製品名	上腕血圧計	お買い上げ日	年　月　日
品番	EW-BU30・EW-BU10	故障の状況	できるだけ具体的に

パナソニック電工お客様ご相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取扱い・工事などのご相談は、まずお買い求めの販売店・工事店へお申し付けください。

・転居や贈答品などでお困りの場合は、商品名・品番をご確認の上、下記窓口へ

修理・部品などのご相談は

修理ご相談センター

ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-081-365（ハイ 365日）
全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。
365日／受付9時～20時

ただし、携帯電話・PHS等は下記の電話番号へおかけください。
大阪 ☎06-6906-1090
〒571-8686　大阪府門真市門真1048　パナソニック電工テクノサービス（株）
札幌 ☎011-261-6401 (転)
名古屋 ☎052-551-7900 (転)
東京 ☎03-5392-7190 (転)
福岡 ☎092-622-0531 (転)

使いかた・お買い物などのご相談

パナソニック お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時

電話 フリーダイヤル 0120-878-365（パナは 365日）
■携帯電話・PHSでのご利用は… 06-6907-1187
FAX フリーダイヤル 0120-878-236

ご注意　・(転)印は大阪へ自動転送になり、拠点から大阪までの転送通信料は弊社負担です。
・所在地、電話番号、受付時間などが変更になることがあります。　0810

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

パナソニック電工株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバー・ディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です）	お買い上げ日	年　月　日	品番	EW-BU30・EW-BU10
	販売店名		電話（　　）　－	

パナソニック株式会社
パナソニック電工株式会社　ヘルシー・ライフ事業部
〒522-8520 滋賀県彦根市岡町33番地

パナソニックホームページ　http://panasonic.jp
2009年1月15日作成（新様式第1版）

〈キリトリ線〉

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
   （イ）無料修理をご依頼になる場合には、商品に本書を添えていただきお買い上げの販売店にお申しつけください。
   （ロ）お買い上げの販売店に無料修理をご依頼になれない場合には、お客様ご相談窓口にご相談ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
3. ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お客様ご相談窓口にご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
   （イ）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
   （ロ）お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下等による故障及び損傷
   （ハ）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
   （ニ）車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
   （ホ）一般家庭用以外（例えば業務用等）に使用された場合の故障及び損傷
   （ヘ）本書のご提示がない場合
   （ト）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
   （チ）持込修理の対象商品を直接お客様ご相談窓口などに送付した場合の送料等はお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様の負担となります。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7. お客様ご相談窓口は、取扱説明書をご参照ください。

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報（保証書控）は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については、取扱説明書をご覧ください。
※This warranty is valid only in Japan.